

98NOTE用I/O拡張ユニット

NOTE-PAC(98)H-4A NOTE-PAC(98)H-2A

NOTE-PAC(98)H-4A ￥113,000
NOTE-PAC(98)H-2A ￥78,000



NOTE-PAC(98)H-4AおよびNOTE-PAC(98)H-2Aは、PC-9800シリーズの標準拡張バスサイズの拡張スロットを次のように装備しています。

- NOTE-PAC(98)H-4A 4スロット
- NOTE-PAC(98)H-2A 2スロット

このスロットに種々のインターフェイスボードを組み込むことによってシステムを拡張することができます。

ただし、組み込み不可能なボードもあります。(「使用不可能ボード」参照)なお、本文中の説明はNOTE-PAC(98)H-4A、およびNOTE-PAC(98)H-2Aに共通です。それぞれのボードで仕様などに違いがある場合のみ、[]内にNOTE-PAC(98)H-2Aの仕様を別記します。

特 長

- ・ 余裕ある供給電源容量。1スロット当たりDC5Vは1Aまで供給できます。
シリアル通信ボードのために、±12Vも拡張スロットに用意しています。
- ・ EMSなどの外部増設メモリも使用可能です。
大容量増設メモリを使用するアプリケーションソフトも実行できます。
- ・ 98NOTEとの脱着はワンタッチ。毎日でも煩わしさはありません。
ノートパソコン本体との接続はパソコン背面の拡張用コネクタにケーブルをさすだけです。
- ・ 1Mバイトのフロッピーディスクを直接接続できるコネクタを用意しています。

仕 様

- 対応機種 : NEC 98NOTEシリーズ
EPSON PC-386NOTE AE
- 拡張スロット数 : PC-9800シリーズ標準拡張バスサイズ4スロット [2スロット]
- スロット供給電源 : 1スロット当たり (合 計)
DC+5V 1A (MAX 4A)
[(MAX 2A)]
DC+12V 0.15A (MAX 0.6A)
[(MAX 0.3A)]
DC-12V 0.15A (MAX 0.6A)
[(MAX 0.3A)]
- 接続方法 : 98NOTE背面の拡張用コネクタにケーブルで接続
- 接続可能台数 : 98NOTE本体に一台のみ
- サービスコンセント : AC 100V 3A (MAX)
電源スイッチ連動型 1個
電源スイッチ非連動型 1個
[電源スイッチ非連動型 1個]
- 冷却ファン : 低騒音タイプ 1台内蔵
- FDD用コネクタ : 1Mバイトタイプの外付けフロッピーディスク装置用接続コネクタを装備
- 電源 : AC100V±10% 50/60Hz
- 使用環境 : 事務所内
(防塵設計ではありません)
- 温湿度条件 : 10~35℃、20~80%
(ただし結露しないこと)
- 外形寸法 : 389(W)×285.5(D)×72.4(H)mm
[389(W)×285.5(D)×40.5(H)mm]
- 重量 : 約3.8Kg [2.5kg]
- 消費電力 : 最大72W [最大30W]

使用不可能ボード

NOTE-PAC(98)Hでは、PC-9800シリーズ用のボードの大部分を使用することができます。また、接続する98NOTEとオプションボードの組合せによっては、スイッチの設定が必要です。なお、次に示すボードはNOTE-PAC(98)H内で使用できません。

- ・外部CPUまたは外部DMAを使用しているボード
- ・68000ボードおよびその増設ボード
- ・PC-UXボード
- ・PC-98XA用のロングサイズボード
- ・ブート機能を内蔵したシリコンディスクボード
(弊社製ROM-DISK(98)H、RAM-DISK(98)H、EEROM-DISK(98)Hなど)
- ・I/O拡張ユニット用インターフェイスボード
- ・上下2スロット分を占有するボード

接続方法

(1) 本体の電源切断

98NOTE本体の電源スイッチをオフ(OFF)にし、ACアダプタをACコンセントから外してください。

(2) 98NOTEをNOTE-PAC(98)Hの上に載せます。

(3) 接続ケーブルの取り付け

98NOTE本体後ろの拡張用コネクタが見えるようにフタをあけ、拡張用コネクタに接続ケーブルのコネクタを挿入してください。その後、接続用コネクタ両側の取り付けネジをしっかりと締め付けてください。

(4) 動作モードの設定

NOTE-PAC(98)Hの正面左横のカバーをはずし、ご使用になる条件に合わせてディップスイッチを設定してください。設定が終わればカバーを元に戻してください。

(5) オプションボードの挿入

(6) ACコンセントの接続

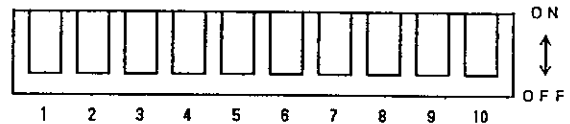
98NOTEのACアダプタをNOTE-PAC(98)H背面のサービスコンセントに差し込み、NOTE-PAC(98)Hの電源ケーブルをACコンセントに差し込めば、接続は完了です。

(7) 電源の投入

NOTE-PAC(98)Hのサービスコンセントは電源スイッチと連動していません。電源をオン(ON)する場合には、先にNOTE-PAC(98)Hの電源スイッチをオンにしてから、98NOTEの電源スイッチをオンにしてください。

動作モードの設定

NOTE-PAC(98)Hには、本体横に動作モードの設定用ディップスイッチが用意されています。この動作モードの設定では、NOTE-PAC(98)Hを使用する上での各種動作条件を決定します。



スイッチ番号	機能	ON	OFF
1	背面から見て右側のスロットに挿入するボードの指定	スイッチバーを使用するボードを挿入する場合	8086/70116専用ボードやスイッチバーが無いボードを挿入する場合
2		8086/70116専用ボードやスイッチバーが無いボードを挿入する場合	スイッチバーを使用するボードを挿入する場合
3	背面から見て左側のスロットに挿入するボードの指定	スイッチバーを使用するボードを挿入する場合	8086/70116専用ボードやスイッチバーが無いボードを挿入する場合
4		8086/70116専用ボードやスイッチバーが無いボードを挿入する場合	スイッチバーを使用するボードを挿入する場合
5	対応機種	PC-9801NS, NS/E, NS/Y, NC, NS/L, NA, NS/R, (386, 486シリーズCPU)	PC-9801N, NV, NL (V30シリーズCPU)
6	000000H~00FFFFHの範囲のメモリのアクセス許可/不許可	アクセス許可	アクセス不許可
7	80000H~9FFFFHの範囲のメモリのアクセス許可/不許可	アクセス許可	アクセス不許可
8	常にON		
9	常にOFF		
10	常にOFF		

■は出荷時の設定状態です。

注) スイッチ1, 2およびスイッチ3, 4を「ON, ON」、または「OFF, OFF」の設定にしないでください。

商品構成

NOTE-PAC(98)Hご購入時は、次のもので構成されています。

- ・NOTE-PAC(98)H-4Aまたは
NOTE-PAC(98)H-2A 1
- ・解説書 1
- ・登録カード 1
- ・Question用紙 1
- ・保証書 1